

地方自治法施行令第167条の6の規定により、一般競争入札（電子入札）を次のとおり実施する。

令和8年8月25日

市原市長 小出 譲治

1 一般競争入札に付する事項

- (1) 件 名 松ヶ島終末処理場管理本館他建築設備等法定点検業務委託
- (2) 場 所 市原市松ヶ島西一丁目他
- (3) 履 行 期 限 令和9年3月19日
- (4) 業 務 の 種 類 建築関係建設コンサルタント業務
- (5) 業 務 の 概 要 建築基準法第12条第4項の規定による点検
建築設備等法定点検及び報告書作成 一式
松ヶ島終末処理場・菊間終末処理場

(6) 予 定 価 格 等

本業務の予定価格は事後公表とし、最低制限価格は市原市最低制限価格運用要領第4条の規定による計算方法に基づき、設定する。

(7) 入 札 の 方 法

本入札は、電子入札システム（ちば電子調達システム）を使用して、電子入札の方法により入札参加資格の確認を開札後に行う方式（事後審査方式）で執行する。

(8) 本業務の契約に関する注意事項

本業務の契約不適合責任期間は2年とする。

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

本業務の入札に参加する者に必要な資格は、次のとおりである。

- (1) 令和8・9年度市原市入札参加資格者名簿（測量・コンサルタント部門）に登載されている者のうち、建築関係建設コンサルタント業務に登録がある者
- (2) 令和8・9年度市原市入札参加資格者名簿（測量・コンサルタント部門）の地区区分が「市内」若しくは「準市内」に登録がある者、又は千葉県内に本店を有する者
- (3) 市原市建設工事請負業者等指名停止措置要領に基づく指名停止措置を、本業務の公告の日から落札日までの間に受けていない者
- (4) 市原市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱に基づく排除措置を、本業務の公告の日から落札日までの間に受けていない者
- (5) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者
- (6) 本業務の公告の日から起算して、前2年以内に電子交換所による取引停止処分を受けた者又は前6月以内に手形若しくは小切手の不渡り事故を出した者でないこと。
- (7) 会社更生法（平成14年法律第154号）の適用を申請した者にあつては、本業務の公告の日までに同法に基づく裁判所からの更生手続開始決定がされている者
- (8) 民事再生法（平成11年法律第225号）の適用を申請した者にあつては、本業務の公告の日までに同法に基づく裁判所からの再生手続開始決定がされている者

3 入札参加申請

本業務の入札参加を希望する者は、次のとおり入札参加のための申請を行わなければならない。

- (1) 申請期間 令和8年8月25日 午前9時00分から
令和8年8月31日 午後4時00分まで
(午前0時から午前8時までを除く。)
- (2) 申請方法 「ちば電子調達システム」の「システム入口」内の「電子入札システム」により申請すること。

アドレス：<https://www.chiba-ep-bis.supercals.jp/portalPublic/>

- (3) 提出書類 ①競争参加資格確認申請書（電子入札システムにより自動作成）
②入札参加資格確認書類届出書（測量・コンサル）
※②については電子入札システムを使用して添付すること。また、②の書式については、市原市 WEB サイトからダウンロード可能なので、適時利用すること。
<https://www.city.ichihara.chiba.jp/article?articleId=615fef2d396461290eeeff6c>
※上記提出書類の詳細は、「入札参加資格確認書類届出書（測量・コンサル）」に記載してある。
- (4) 入札参加資格の確認結果通知
令和8年9月1日 午後4時00分までに電子入札システムにより通知する。
ただし、当該確認結果通知は、入札参加資格があると仮定して送付するものであり、正式な入札参加資格の確認は、開札終了後に落札候補者を指名して行う。

4 設計図書等を示す場所及び日時

- (1) 設計図書等を示す場所
「ちば電子調達システム」の「システム入口」内の「入札情報サービス」
アドレス：<https://www.chiba-ep-bis.supercals.jp/portalPublic/>
- (2) 期 間 令和8年8月25日から令和8年9月9日まで

5 設計図書等に対する質問

設計図書等に対する質問がある場合は、質問回答書に必要事項を記載の上、電子メールで提出すること。
この場合、電話で着信を確認すること。

なお、質問がない場合は、質問回答書を提出する必要はない。

- (1) 受付期間 令和8年8月25日 午前9時00分から
令和8年8月31日 午後4時00分まで
- (2) 提出先 市原市役所 上下水道部 下水道施設課
電子メールアドレス：gesuidoushisetsu@city.ichihara.lg.jp
- (3) 回 答 令和8年9月3日に「ちば電子調達システム」の「システム入口」内の「入札情報サービス」で公開する。
アドレス：<https://www.chiba-ep-bis.supercals.jp/portalPublic/>

6 入札期間及び入札の方法

- (1) 入札期間 令和8年9月4日 午前9時00分から
令和8年9月7日 午後4時00分まで（午前0時から午前8時までを除く。）
- (2) 入札書の提出方法
「ちば電子調達システム」の「システム入口」内の「電子入札システム」により入札書を提出すること。
- (3) 入札金額
入札者は消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積った契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- (4) ICカード
本入札に使用するICカードは、本入札の公告日から相当程度の有効期限（2ヵ月程度）が残っているものを使用しなければならない。所有しているICカードが上記有効期限未満の場合は、紙入札での参加を認めるので、市原市電子調達システム運用基準に基づき、「電子入札案件紙入札参加届出書」（様式2）を提出すること。

7 入札保証金 免除

8 開札の場所及び日時

- (1) 開札の場所 市原市役所第2庁舎3階2302会議室（入札室）

(2) 開札の日時 令和8年9月9日 午後1時45分

9 開札立会人

当該入札に開札立会人は選定しない。なお、開札は公開で行うものとするが、開札に重大な支障を及ぼす恐れがある場合その他公開しないことが必要と認められる場合には、非公開で行う。

10 入札の無効

本公告に示した入札参加資格を有しない者若しくは虚偽の申請を行った者のした入札、市原市契約規則第11条各号に該当した入札又は市原市電子入札約款等入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。

なお、競争参加資格確認通知書の通知後から本業務の開札日までの間に市原市建設工事請負業者等指名停止措置要領に基づく指名停止措置を受けた者の行った入札又は市原市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱に基づく排除措置を受けた者の行った入札は無効とする。

11 落札者の決定

- (1) 本入札は、事後審査方式による入札であるため、予定価格の範囲内で最低の価格をもって入札をした者を落札候補者として指名し、資格審査の結果、入札参加資格があると認められた者である場合に落札者とする。
- (2) 落札候補者に関する通知は、開札日の午後5時までに、電子入札システムにより「保留通知書」を送付して行う。
- (3) 落札候補者の入札参加資格に関する審査は、入札参加申請時に電子入札システムを使用して提出された書類に基づいて行う。ただし、入札参加申請時に電子入札システムを使用して提出できなかった書類がある場合、又は記載内容に変更がある場合は、落札候補者は令和8年9月10日午後4時までに当該書類を市原市役所第2庁舎1階契約検査課窓口まで（再）提出することができる。
- (4) 落札者決定後、電子入札システムにより「落札者決定通知書」を応札者全員に送付する。
- (5) 落札者は、落札後直ちに「落札者決定通知書」を印刷して、本公告記載の契約担当課へ持参し、契約に関する指示を受けること。

12 落札価格の決定

落札者の入札金額に、当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とする。

13 最低制限価格

本入札には、最低制限価格が設定されてあるので、当該最低制限価格を下回る価格で入札をした者の入札は失格とする。最低制限価格の計算方法は、市原市 WEB サイトの市原市最低制限価格運用要領を参照すること。

<https://www.city.ichihara.chiba.jp/article?articleId=6023706fece4651c88c17e2b>

14 入札参加資格がない場合の措置

資格審査の結果、入札参加資格がないと通知された者は、その理由について説明を求めることができる。説明を求める場合は、入札参加資格がないと通知を受けた日の翌日から起算して5日以内（土・日・祝日を除く。）に、市原市役所第2庁舎1階契約検査課窓口へ書面を持参して行わなければならない。回答は、説明を求められた日の翌日から起算して5日以内（土・日・祝日を除く。）に書面で行う。

15 再度入札

- (1) 開札の結果、予定価格の範囲内の価格の入札がないときは、直ちに電子入札システムによる再度の入札を行う。再度入札の入札書提出締切日時は、8で定める開札日時の翌日（土・日・祝日に当たる場合は次の平日）の同時刻とし、再度入札の開札日は、8で定める開札日の翌々日（土・日・祝日に当たる場合は次の平日）とする。
- (2) 再度入札の回数は1回までとする。

- (3) 1 回目の入札に参加した者で入札が無効となった者は、再度入札に参加できないものとする。
- (4) 再度入札の開札時間、開札場所、1 回目入札の最低入札金額、再度入札において落札候補者となった者が入札参加申請時に電子入札システムを使用して提出できなかった書類がある場合の当該書類の提出期限については、別途通知するものとする。

1 6 契約保証金

原則として、契約保証金（契約金額の 1 0 0 分の 1 0 以上の額、ただし、低入札価格調査基準価格を下回る価格による契約の場合は契約金額の 1 0 0 分の 3 0 以上の額）の納付又は契約保証金に代わる担保を付するものとする。なお、規則により契約保証金の全部又は一部が免除となる場合がある。

1 7 契約締結時期

落札者は、落札後原則として 5 日以内（土・日・祝日を除く。）に契約を締結しなければならない。

1 8 契約金の支払方法

(1) 前払金

契約金額が 3 0 0 万円以上の場合、3 0 パーセント以内の額で請求することができる。

(2) 部分払

契約金額が 1 0 0 0 万円以上の場合、下記回数を限度に出来高に応じて支払う。

契約金額が 1 0 0 0 万円以上 5 0 0 0 万円未満	1 回以内
契約金額が 5 0 0 0 万円以上	2 回以内

1 9 その他

- (1) 資格確認資料作成説明会及び現場説明会は、実施しない。
- (2) 資格確認資料のヒアリングは、実施しない。ただし、記載内容が不明確で入札参加資格を確認できない場合には、説明を求めることがある。
- (3) 提出された資格確認資料は、返却しない。
- (4) 提出された資格確認資料を公表し、また無断で他の目的に使用することはしない。
- (5) 本公告の 2 入札に参加するものに必要な資格に関する事項(2)で示す地区区分が「市内」、「準市内」の登録がある者とは、それぞれ市原市市内業者及び準市内業者の認定基準に定める市内業者、準市内業者とする。
- (6) この公告に記載する事項以外の事項については、市原市電子入札約款及び市原市電子調達システム運用基準のとおりとする。
- (7) 落札者は、「入札参加資格確認書類届出書（測量・コンサル）」に記載した配置予定の技術者に当該業務を担当させなければならない。ただし、配置予定の技術者に関する事項を入札参加資格として定めていない場合はこの限りでない。
- (8) 入札を公正に執行することが困難と認めるとき、その他止むを得ない事情があるときは、入札を延期し、または中止することがある。この場合において、入札参加資格を有する者は異議を申し立てることはできない。
- (9) 本公告で指定している書式は、すべて市原市 WEB サイトからダウンロード可能なので、適時利用すること。

<https://www.city.ichihara.chiba.jp/article?articleId=615fef2d396461290eeeff6c>

2 0 問い合わせ先

入札執行課

市原市役所 財政部 契約検査課

電話 0 4 3 6 (2 2) 1 1 1 1 内線 2 5 8 2 ・ 2 5 8 3

事業及び契約担当課

市原市役所 上下水道部 下水道施設課

電話 0436 (22) 1111 内線 3196